

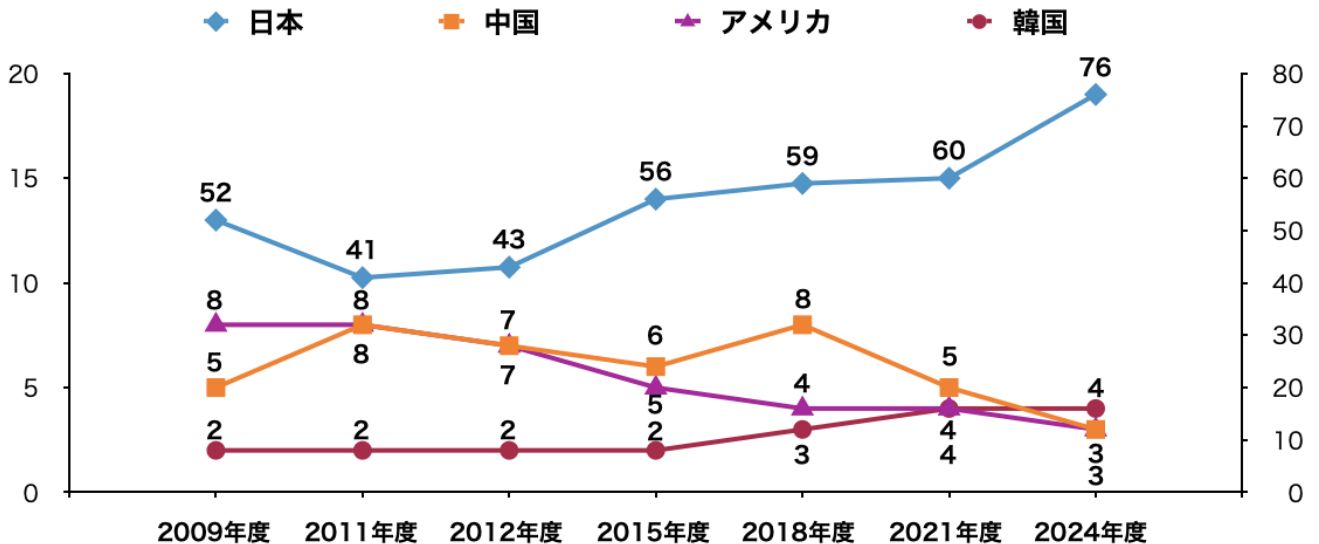
2024 年度台湾における対日世論調査

(2025 年 3 月) (概要版)

● 問 1：台湾を除き、あなたの最も好きな国（地域）はどこですか。

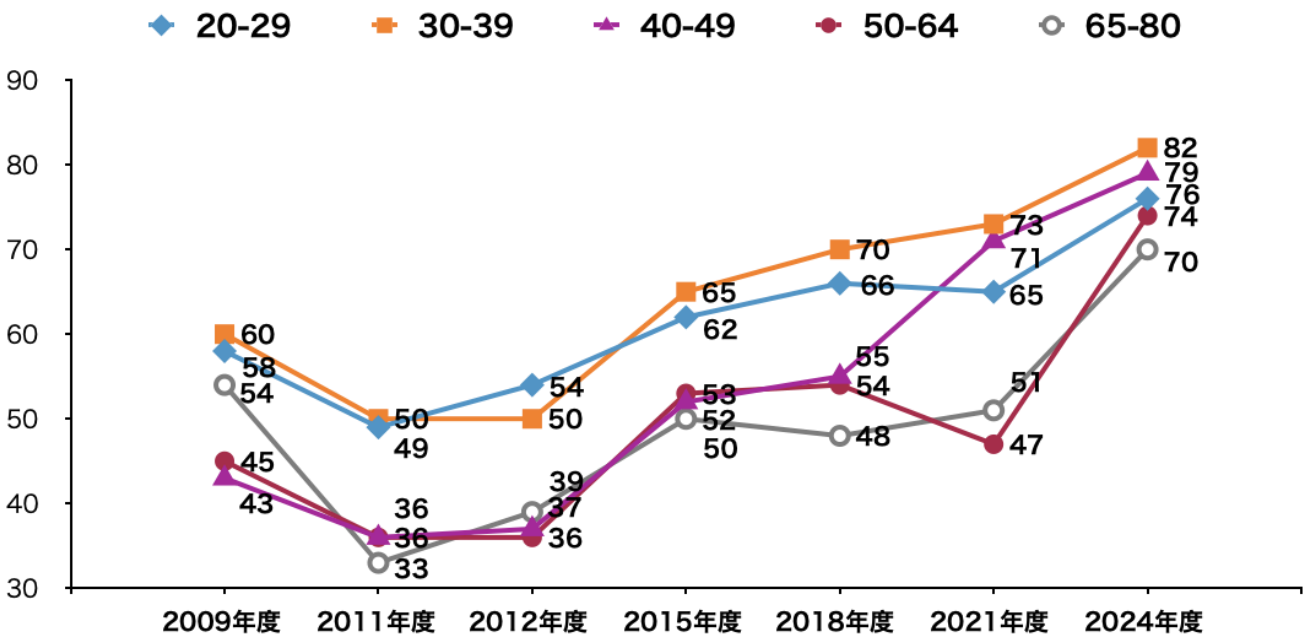
歴年のいずれの調査においても、最も好きな国の第一位は日本となっている。中でも今年度は76%で過去最高となり、第二位の韓国や第三位の中国とアメリカを大きく離れた。

台湾を除き、最も好きな国上位三か国 | 2009～2024 年度



年齢別で見ると、全体として上昇傾向にある。全年齢層で70%以上が日本が最も好きだと回答しており、うち30-39歳が最多。2021年度調査との比較では50-64歳の増加率が最も高く、27ポイント増加している。

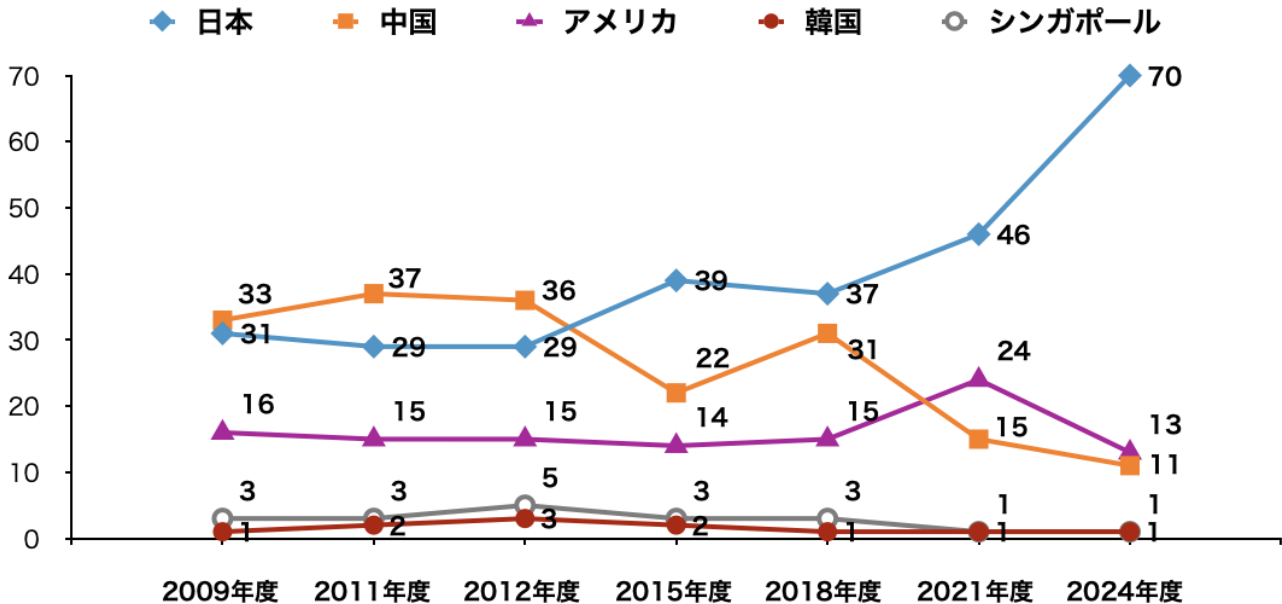
日本が最も好きな国であると回答した割合(年齢別比較) | 2009～2024 年度



● 問2：今後台湾が最も親しくすべき国（地域）はどこですか。

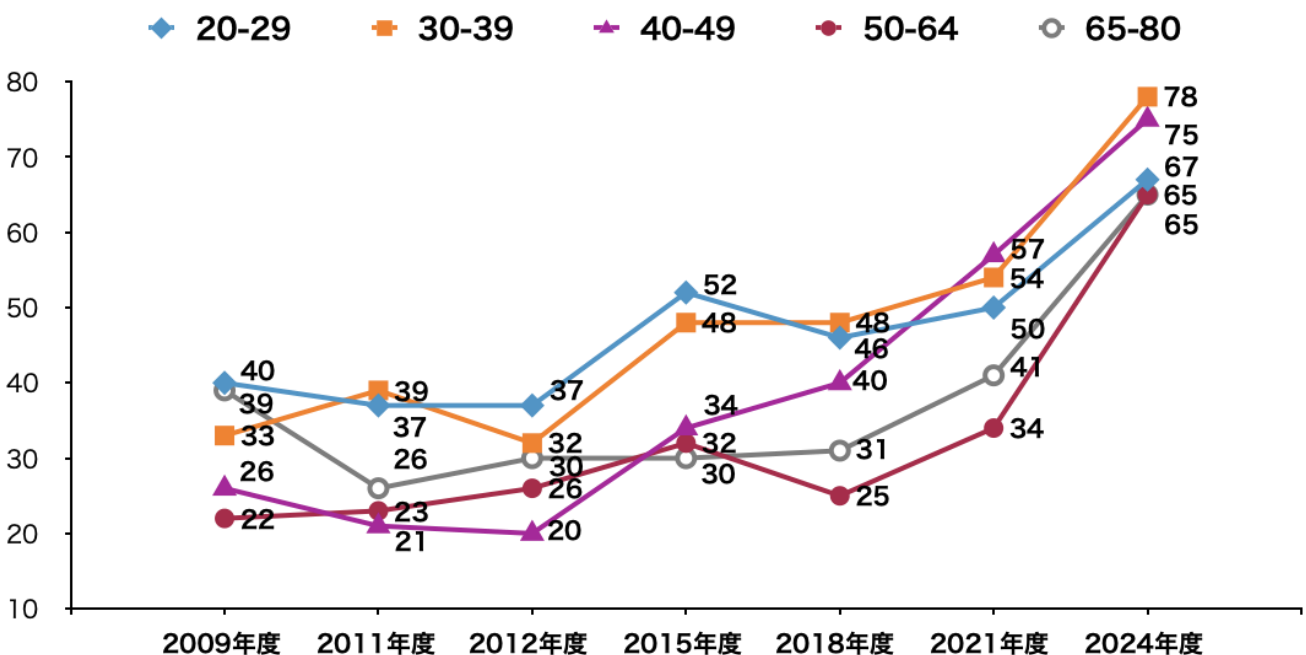
日本は70%で第一位を維持、これまでで最も高い割合となった。中国は今年度調査でも前回の15%から11%に減少し続け、日本との差は59ポイントに拡大した。2021年度調査で第二位に上昇したアメリカは13%に減少したものの、第二位を維持している。

最も親しくすべき国 | 2009～2024年度



「最も親しくすべき国」として日本を挙げた割合は全年齢層において上昇し続けている。問1と同様に、30-39歳で最も高い割合となった。また50-64歳の増加率が最も高く、2021年度から31ポイント増加した。

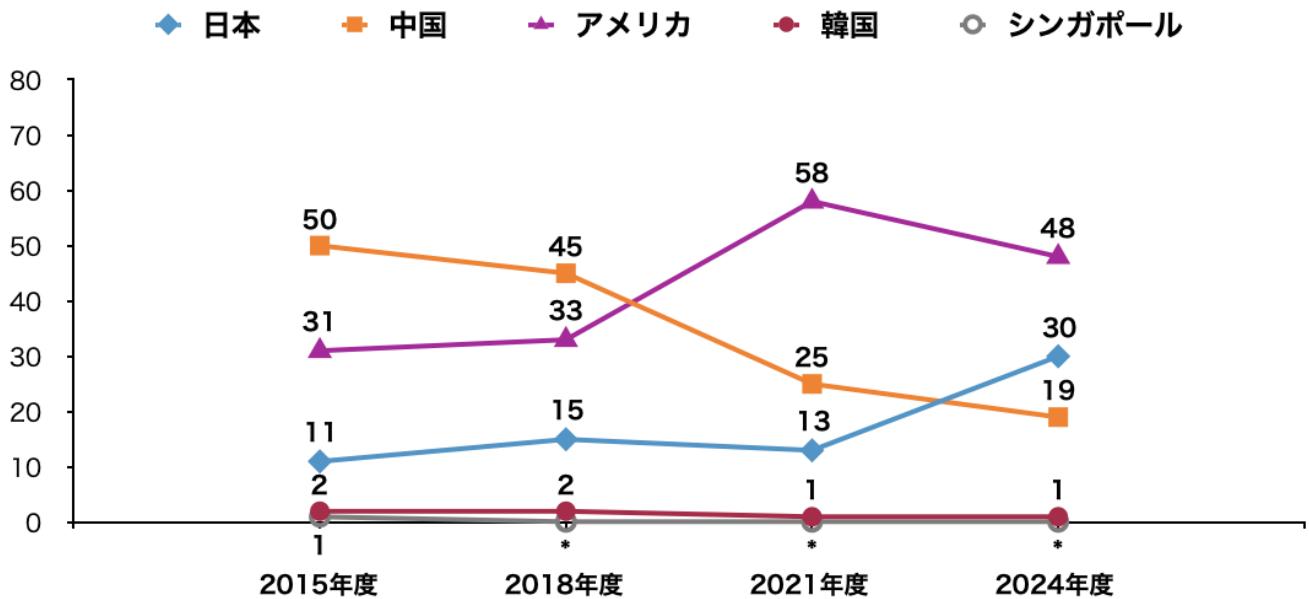
日本を最も親しくすべき国と回答した割合（年齢別比較） | 2009～2024年度



● 問3：台湾に最も影響を与えている国（地域）はどこですか。

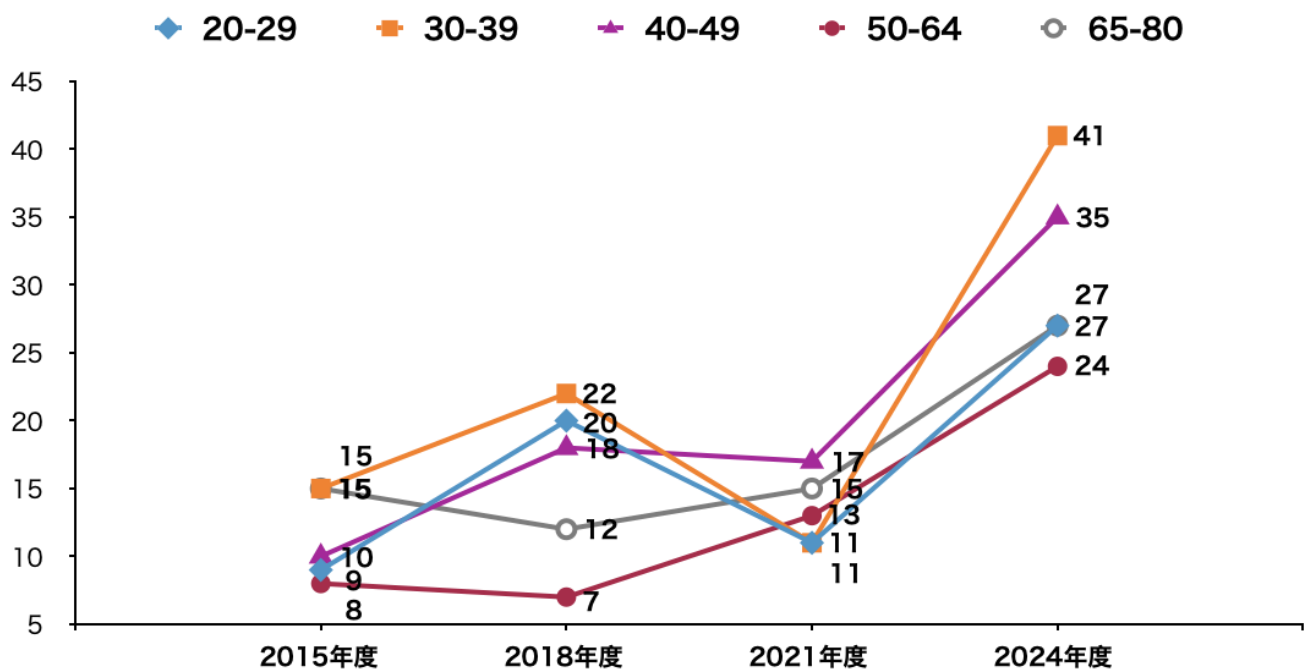
「最も好きな国」「最も親しくすべき国」ではいずれも日本が第一位であるが、「台湾に最も影響を与えている国」としては、アメリカの割合が日本よりも高い傾向にある。2021年度と比較すると、今年度はアメリカの割合が下がった。日本の割合は17ポイント増加して第二位となり、中国の割合は減少し続け、第三位になった。

台湾人が考える台湾に最も影響を与えている国 上位五か国 | 2015～2024 年度



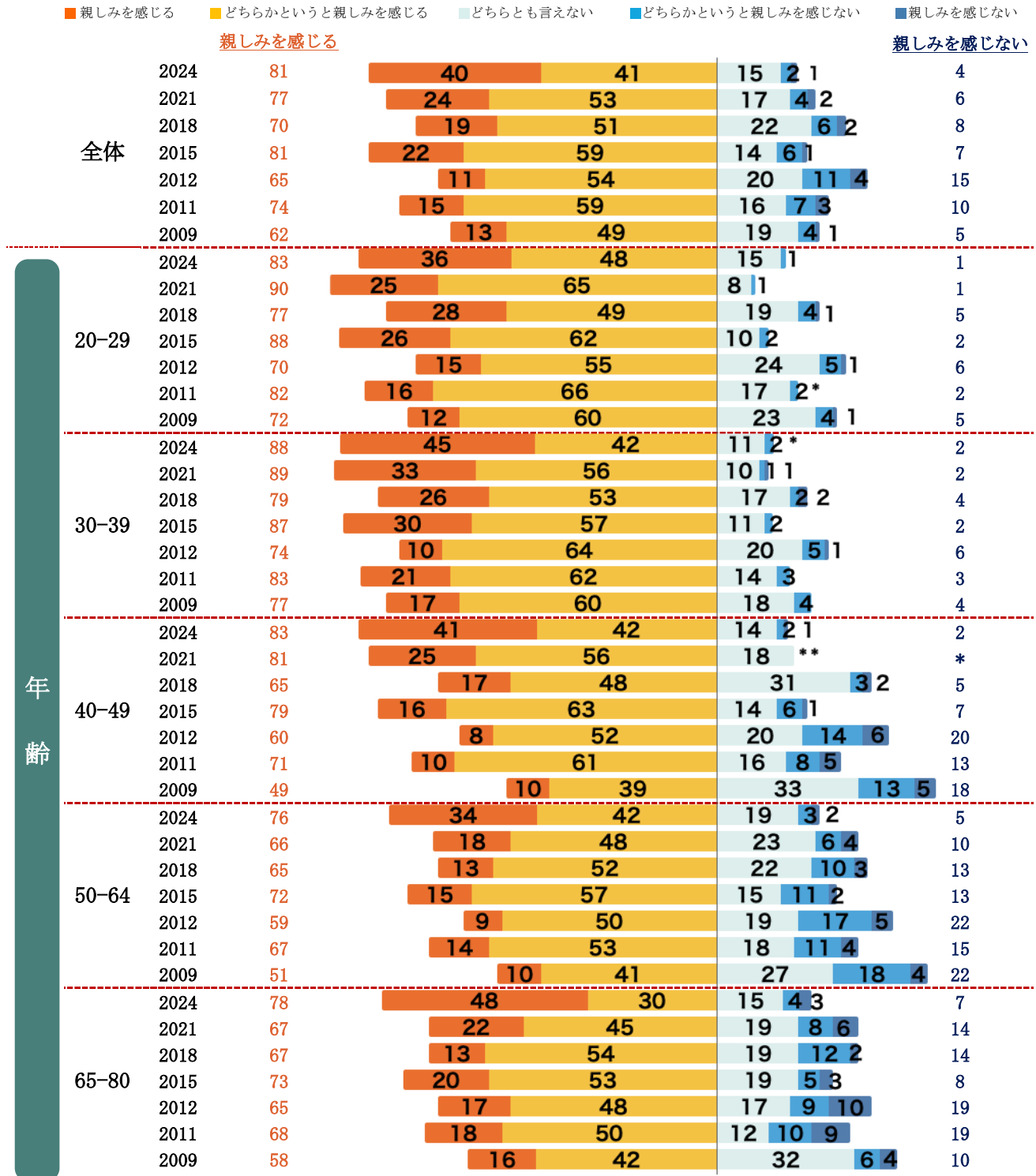
「台湾に最も影響を与えている国」として日本を挙げた層を年齢別で見ると、全年齢層において上昇し、うち30-39歳及び40-49歳の割合は大きく増加し、トップ2となっている。

日本が台湾に最も影響を与えていると回答した割合（年齢別比較） | 2015～2024 年度



● 問4：日本に親しみを感じますか。

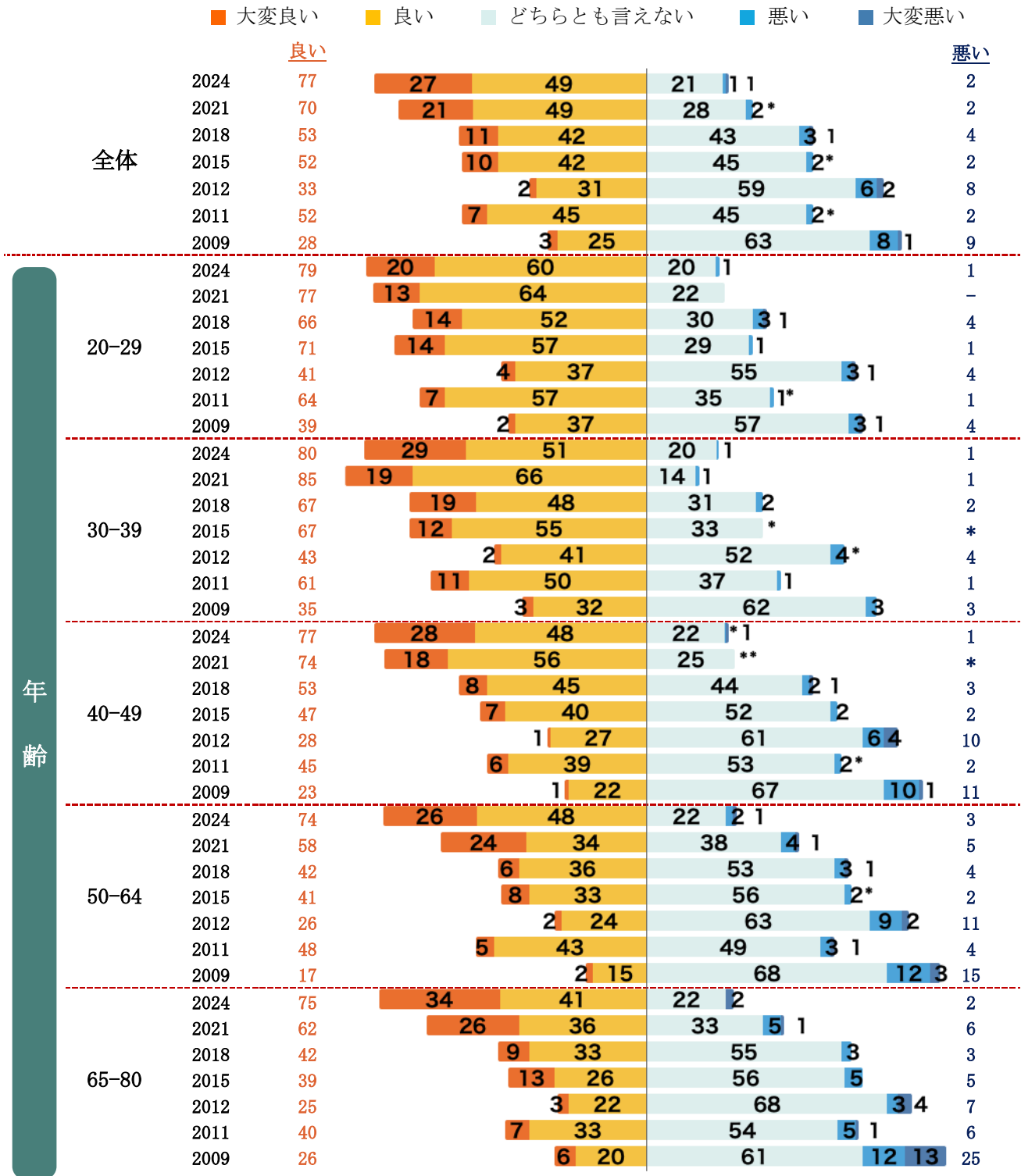
日本への親近感は、2018年度の70%から2021年度には77%に上昇、今年度はさらに81%と上昇を続けている。各年齢別の変化を見ると、50～80歳の対日好感度の上がり幅は年齢層よりも高く、75%を超えた。



※ 各項目の数値は四捨五入して表示しており、一部の数値の合計において±1%の誤差が生じる場合があります。

● 問 12：現在の日台関係をどう思いますか。

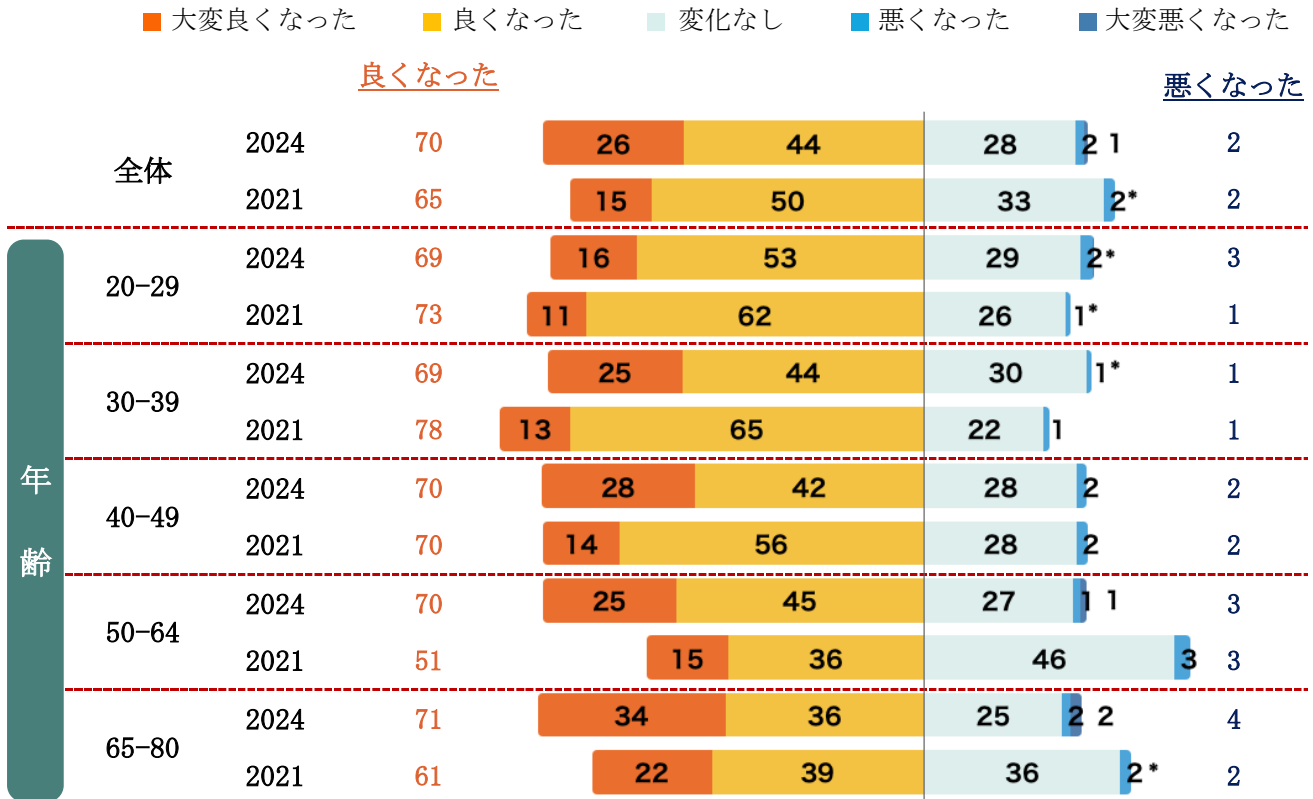
日台関係は良好だと回答した割合は 2021 年度調査から上昇し続け、過去最高の 77%に達した。良好との認識は 50～80 歳の割合が大きく上昇し、各年齢層ではいずれも 70%以上に達した。



※ 各項目の数値は四捨五入して表示しており、一部の数値の合計において±1%の誤差が生じる場合があります。

● 問 13：現在の日台関係は、以前と比べてどう変化していると思いますか。

2021 年度調査との比較では、日台関係は以前よりも良くなっていると回答した割合は 5% 増え、悪くなっているとの認識は僅か 2%、変化なしの割合は 5% 減少した。年齢別で見ると、良くなっているとして挙げた 50-80 歳の割合は大きく上昇し、20-49 歳の若年層と同程度の 70% 以上に達した。



※ 「大変良くなった」の中国語での表現は、2024 年度では「變好非常多」、2021 年度では「變非常好」に相当。

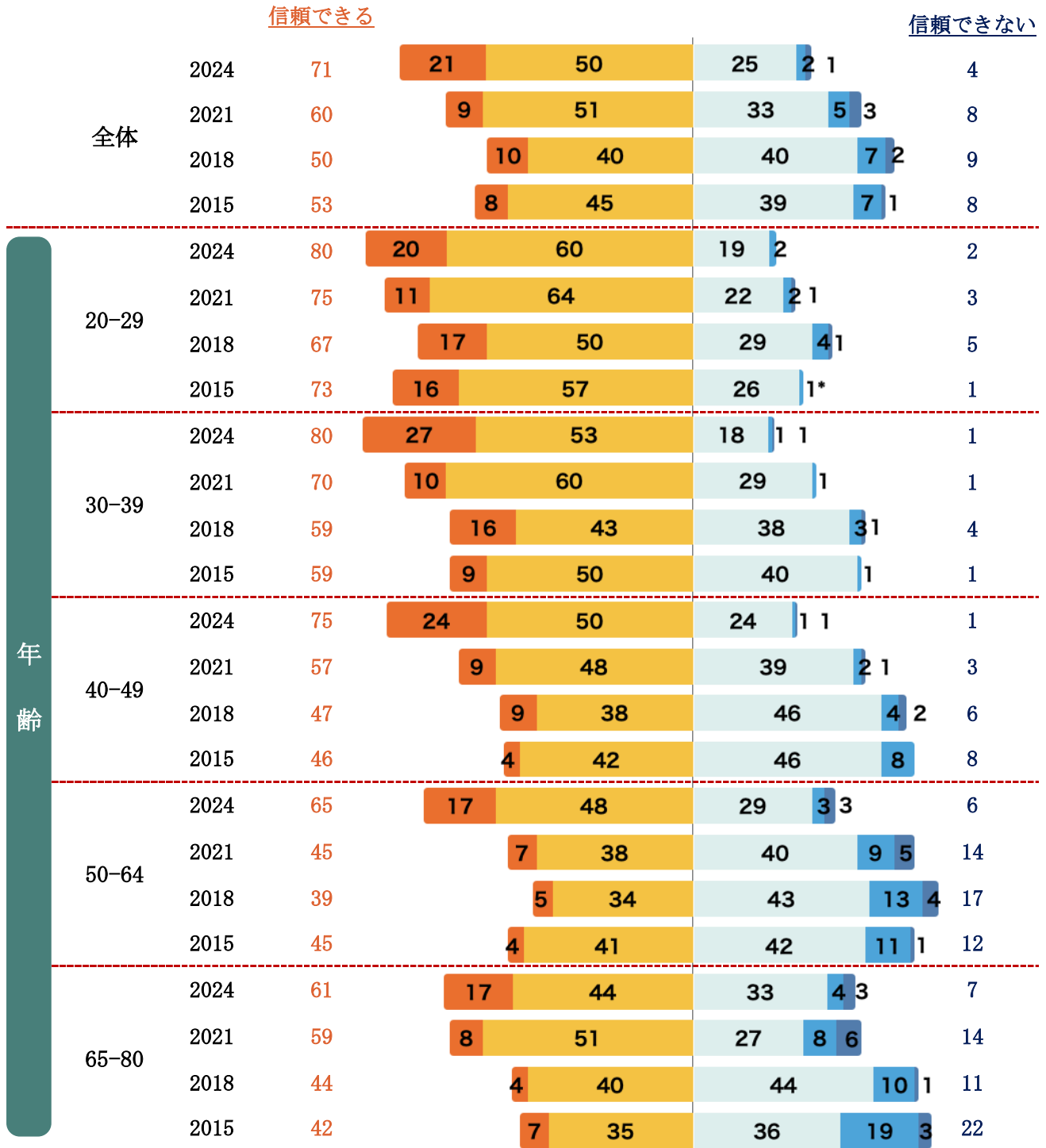
※ 「大変悪くなった」の中国語での表現は、2024 年度では「變不好非常多」、2021 年度では「變非常不好」に相当。

※ 各項目の数値は四捨五入して表示しており、一部の数値の合計において±1%の誤差が生じる場合があります。

● 問 15：日本は信頼できる国と考えますか。

日本への信頼度は2021年度調査から上昇し続け、71%が日本は信頼できる国だと回答、過去最高を更新した。信頼できないとの回答は僅か4%で、25%がどちらとも言えないとしている。年齢別で見ると、日本への信頼度はいずれの年齢層でも上昇しており、20-39歳の若年層の割合が初めて80%に達し、40-80歳では初めて60%を超えた。

■ 非常に信頼できる ■ 信頼できる ■ どちらとも言えない ■ 信頼できない ■ 非常に信頼できない



※ 各項目の数値は四捨五入して表示しており、一部の数値の合計において±1%の誤差が生じる場合があります。